

株主の皆様へ

2008年度
第107期
報告書

2008年4月1日

▼
2009年3月31日

目次

ごあいさつ	P1
主な経営指標(連結)	P2
セグメント別概況(連結)	P2
事業の概況	P3、4
株式の概況	P5
会社の概況、株主メモ	P6

ごあいさつ



取締役社長 服部 隆

株主の皆様には平素格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

当社は、機器用電線や通信用ケーブル、ワイヤカット放電加工機用電極線、およびフレキシブル基板（FPC）といった製品群を中心にして、開発設計から製造、販売までの一貫した電線関連事業を営んでおります。

当社2008年度（第107期）におけるわが国経済は、米国に端を発した世界的な金融危機が实体经济の悪化を招き、年度後半から輸出や設備投資が減少し、企業収益が大幅に減少するなど、極めて厳しい経済環境にありました。

電線業界におきましては、通信、電力部門は堅調に推移したものの、国内需要の悪化により電気機械、自動車、建設・電線販売部門の落ち込みが影響し、1976年以来の低水準となりました。

このような経済環境のもと、当社グループは、独自性を持った新製品の開発、営業体制や販売促進活動の強化、ロス低減に向けたQC活動の展開、ITを利用した業務効率の改善などを積極的に進めてまいりました。

この結果、当社の連結業績といたしましては、売上高10,271百万円（前期比23.5%減）、営業損失628百万円（前年同期営業利益336百万円）、当期純損失1,258百万円（前年同期当期純利益198百万円）となりました。

このような業績を踏まえ、当期配当につきましては、中間配当2円を既に実施しましたが、期末配当につきましては誠に遺憾ではありますが無配とさせていただきます。

今後の事業環境につきましては、世界同時不況による需要の低迷が暫く続くものと考えられます。

当社グループは、成長が期待できる分野への新製品開発を加速するとともに、お客様にとって価値のある『届け方』を実現してまいります。

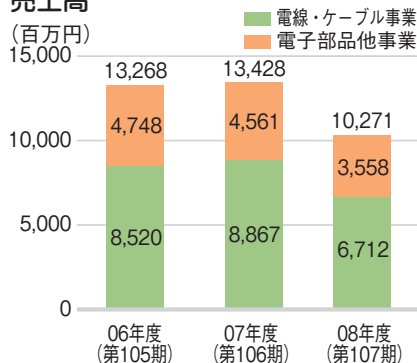
これにより、当社グループの収益力を回復し、将来への成長に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

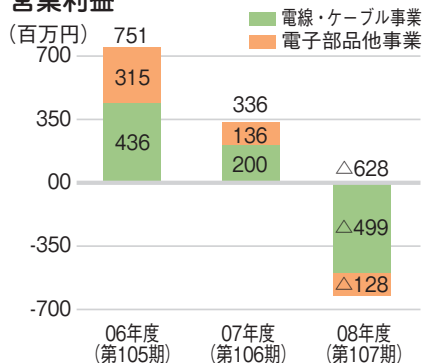
2009年6月

主な経営指標（連結）

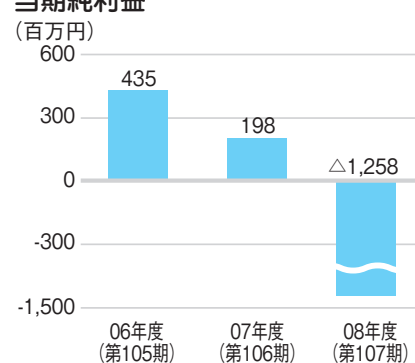
売上高
(百万円)



営業利益
(百万円)



当期純利益
(百万円)



セグメント別概況（連結）

〔電線・ケーブル事業〕

売上高は、アミューズメント向けや産業機械向け需要の低迷により機器用電線が減少、放電加工機用電極線が国内・海外向けで販売価格の低下や受注数量が減少したため、前年同期比24.3%減の6,712百万円となりました。

損益につきましては、銅・亜鉛価格の建値が下落しコスト面では良化しましたが、売上高の減少や販売価格の低下による利益減、有形固定資産の耐用年数変更による償却費の増加などにより営業損失499百万円（前年同期営業利益200百万円）となりました。

〔電子部品他事業〕

売上高は、家電向けフレキシブル基板および外資系企業向け統合配線システムが減少したため、前年同期比22.0%減の3,558百万円となりました。

損益につきましては、売上高の減少などにより営業損失128百万円（前年同期営業利益136百万円）となりました。

事業の概況

〔電線事業〕

電線事業は、機器用電線、特にFA（Factory Automation）市場向けのロボットケーブルに注力しております。

近年、工作機械などの高速化や高精度化、省エネ対応にインバータの利用が増加しておりますが、インバータが発生するノイズが問題になっております。当社では長年培った技術を活かし、インバータ駆動ノイズ対策ケーブルを開発いたしました。

シールド付きケーブルと同等の耐ノイズ性を有した、ノンシールドの「対称形ケーブル」を製品化いたしました。シールドを使用しないことにより、柔軟性に富み可動性能が大幅に向上し、また端末加工も容易となり、固定部、可動部双方の用途で低価格で容易なノイズ対策が可能となる製品です。

今後も耐ノイズ性能や屈曲性能などを強化し、経済的で高性能なケーブルの開発に努めてまいります。



対称形ケーブル

〔ワイヤーハーネス事業〕

ワイヤーハーネス事業は、主に産業機器用に使用される各種インターフェースケーブルを提供しております。

マシンビジョン化が進む産業装置においては、高速・高精度な画像伝送への要求が強く、従来のアナログ伝送方式からデジタル伝送方式に急速に切り替わってきております。当社は、マシンビジョン用のデジタルインターフェースの分野に注力し、高屈曲性や高速伝送性を付与したFAケーブルを提供しております。

カメラリンクケーブルでは、ロボット用ケーブルの設計技術を活用した高摺動タイプ・細径タイプ・高速タイプを品揃えし、また、伝送距離の延長が可能な1394bロングケーブルや高屈曲性をもった可動部用LANケーブルなども開発いたしました。

今後もさらに魅力ある製品を開発してまいります。



可動部用LANケーブル

〔電極線事業〕

電極線事業は、ワイヤ放電加工機用電極線をグローバルに販売しております。中国江蘇省常熟市に設立した日沖電線（常熟）有限公司においては、国内外のお客様のご要望に応えるために、生産能力増強ならびに生産品種拡大に注力してまいりました。

また、『循環型社会』への寄与の一環として、使用済みの電極線を回収しリサイクルする『OBワイヤ・リサイクル・ネットワーク』活動を進め、多くのお客様から賛同を得ることができました。

今後は、お客様に安心してご使用頂ける高品位な製品へと品質改善を進めるとともに、成長が期待できる新興国やアジアへの販売拡大に取り組んでまいります。



〔FPC事業〕

フレキシブル基板（FPC）事業は、独自性の高い製品の開発に注力し、柔軟性の高い製造方式の実現に取り組んでおります。

伝送速度を追求した『高速伝送FPC』は大容量のデジタル画像伝送をはじめ、次世代のミリ波帯域での対応が可能です。屈曲性を追求した『高屈曲FPC』は1億回以上の耐久性を実現しております。また、業界で初めて開発した『立体形状FPC』は新たな配線スタイルを可能にするとの期待が高まっております。

製造方式につきましては、パートリーロール工法、ツールレス工法といった当社独自の工法を実現し、短納期・多種変量生産を可能にしております。

今後もお客様のご要望に応じて、魅力ある製品をお届けしてまいります。



立体形状FPC（3D多分岐配線）

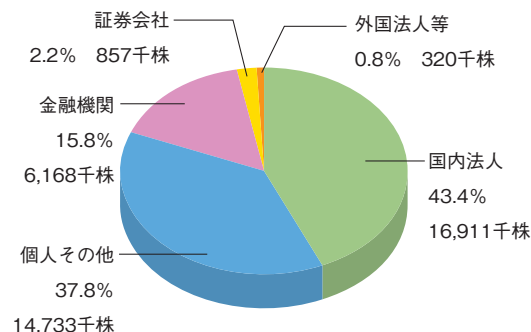
株式の概況 (2009年3月31日現在)

発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式の総数	37,312,925株 (自己株式1,677,945株を除く)
株主数	5,957名
大株主の状況	

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
沖電気工業株式会社	13,075千株	35.0%
明治安田生命保険相互会社	2,125	5.7
沖電線取引先持株会	1,454	3.9
株式会社損害保険ジャパン	1,000	2.7
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G)	930	2.5
立花証券株式会社	704	1.9
株式会社みずほコーポレート銀行	575	1.5
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	458	1.2
みずほ信託銀行株式会社	436	1.2

(注) 出資比率は自己株式を控除して計算しております。

株式の所有者別の状況



会社の概況

設立
資本金
従業員数
主な事業内容

1936年7月16日

4,304百万円

346名 (2009年3月31日現在)

電線・ケーブル：機器用電線、放電加工機用電極線、通信ケーブル、光製品
電子部品他：フレキシブル基板、ワイヤーハーネス、統合配線システム、テナント

役員
(2009年6月29日現在)

取締役社長	服部 隆	取締役	浅井 裕
常務取締役	和田 健司	常勤監査役	笠井 紀明
取締役	深山 憲蔵	常勤監査役	池田 力
取締役	金澤 善一	監査役	福村 圭一
取締役	井上 正夫	監査役	田井 務

(注) 1. 取締役浅井裕氏は、社外取締役であります。
2. 常勤監査役池田力、監査役福村圭一および田井務の3氏は、社外監査役であります。

株主メモ

事業年度
定時株主総会
基準日

4月1日から翌年3月31日まで

6月

定時株主総会 3月31日

期末配当金 3月31日

中間配当金 9月30日

その他必要があるときは、あらかじめ公告して定める日

株主名簿管理人

東京都中央区八重洲一丁目2番1号

みずほ信託銀行株式会社

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話お問い合わせ先		0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店

公告方法

電子公告の方法により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

電子公告アドレス：<http://www.okidensen.co.jp/>

ホームページのご案内

ホームページでは、当社のニュース、製品のご紹介など様々な情報を掲載いたしておりますので、こちらでご覧いただけます。

<http://www.okidensen.co.jp/>

お知らせ

単元未満株式をお持ちの株主様へ

当社では単元未満株式の買取りのほか、買増しを請求できる制度を導入いたしました。

お手続きの詳細につきましては、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）にお問い合わせください。

株主様のご住所・お名前等に使用する文字に関してのご案内

株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前等の文字に、株式会社証券保管振替機構（ほふり）が振替制度で指定していない漢字等（いわゆる「外字」）が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿に記録いたしております。

このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置き換えられる場合がありますので、ご了承ください。

株主様のご住所・お名前等として記録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

[本 社]

〒211-8585
川崎市中原区下小田中二丁目12番8号
☎(044) 766-3171

[工 場]

群馬工場

〒370-0105
群馬県伊勢崎市境伊与久3344番地1
☎(0270) 76-4311

岡谷工場

〒394-8686
長野県岡谷市長地御所二丁目10番1号
☎(0266) 27-2255

[営 業 所]

仙台営業所

〒980-0802
仙台市青葉区二日町3番10号
グランチャリオビル
☎(022) 266-0855

群馬営業所

〒370-0105
群馬県伊勢崎市境伊与久3344番地1
☎(0270) 76-4300

長野営業所

〒394-8686
長野県岡谷市長地御所二丁目10番1号
☎(0266) 27-1597

名古屋営業所

〒460-0003
名古屋市中区錦一丁目11番20号
大永ビル
☎(052) 201-2130

大阪営業所

〒564-0045
大阪府吹田市金田町5番18号
☎(06) 6337-2681

福岡営業所

〒810-0072
福岡市中央区長浜
一丁目1番35号新KBCビル
沖ウインテック株式会社九州支店内
☎(092) 738-1685

[海 外 子 会 社]

廈門多威沖電線有限公司

中国福建省廈門市海滄新陽工業区
新景路2号
☎(+86) 592-688-5199

日沖電線（常熟）有限公司

中国江蘇省常熟市辛庄鎮張橋西環路19号
☎(+86) 512-5299-2059



この用紙は再生紙を
使用しております。

環境に優しい
大豆油インキを使用